



# 建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

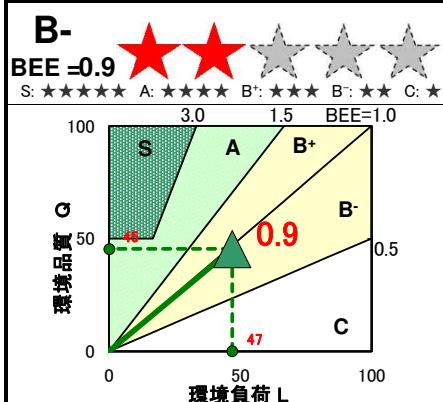
## 1-1 建物概要

建物名称	(仮称)東今里プロジェクト 新築工事	
建設地	東成区東今里3丁目	
建築用途	共同住宅(駐車場、駐輪場付)	
建築主	メグミホールディング(株)	
設計者	生和コーポレーション(株)	
敷地面積	1,206.16	m <sup>2</sup>
建築面積	647.54	m <sup>2</sup>
延床面積	3,002.28	m <sup>2</sup>
構造/階数	RC造	/ 地上7階
完了年(予定)	2022年9月	

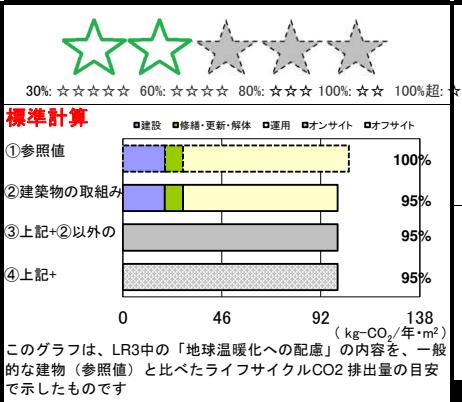
## 1-2 外観



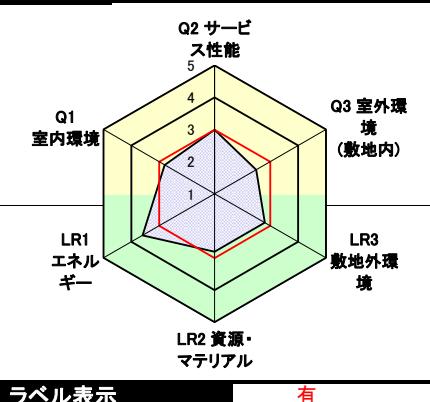
## 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



## 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>温暖化影響チャート

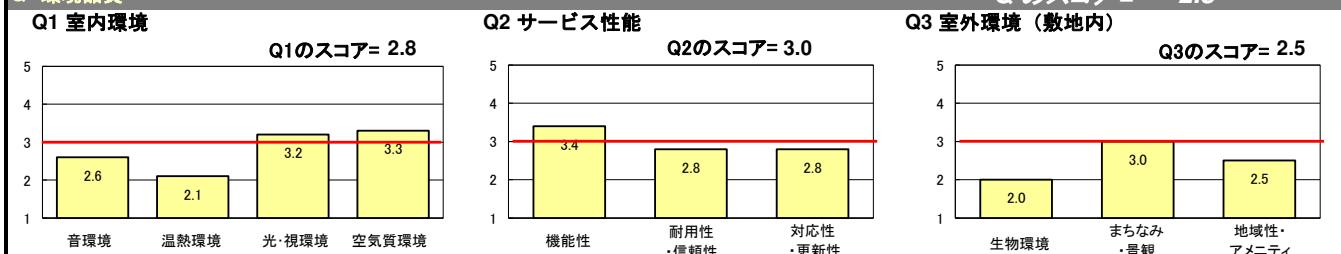


## 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

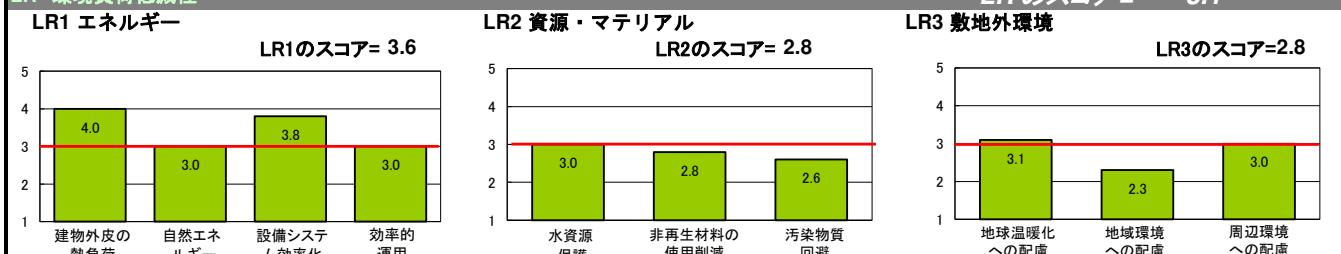


## 2-4 中項目の評価(バーチャート)

### Q 環境品質



### LR 環境負荷低減性



## 3 設計上の配慮事項

### 総合

道路及びアプローチに面して植栽を計画し、メインアプローチを広く道路に近接して設けることにより落ち着いた動線計画とした。

### その他

特になし。

### Q1 室内環境

全住戸の昼光率を高くして採光に配慮した。

### Q2 サービス性能

設備配管材料の上位3種の2種類以上を耐用年数の高いB以上とし、設備機器の長寿命化を図った。

### Q3 室外環境 (敷地内)

特になし。

### LR1 エネルギー

外皮性能を品確法等級4相当とし室内環境向上を図った。また、設計一次エネルギー消費量を基準一次エネルギー消費量以下とする事により高効率な設備システムとした。

### LR2 資源・マテリアル

内装仕上を極力乾式とする事により、リサイクル促進に努めた。

### LR3 敷地外環境

適正な駐輪台数を確保する事により、交通負荷抑制に努めた。

# 建築物環境性能表示 結果 [重点評価]

総合評価BEE = 0.9

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	3.0
CO2削減に配慮した環境性能	
LR3/ 1 / / 地球温暖化への配慮	3.1 特になし
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	
Q3 / 1 / / 生物環境の保全と創出	2.0 特になし
Q3 / 3 / 3.2 / 敷地内温熱環境の向上	3.0 特になし
LR3/ 2 / 2.2 / 温熱環境悪化の改善	2.0 特になし
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	
LR1/ 1 / / 建物の熱負荷抑制	4.0 等級4相当とした
配慮事項	外皮性能を高くする事により高断熱な建築物となるよう配慮し、環境性能向上に努めた

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	
LR1/ 3 / / 設備システムの高効率化	3.8 BEI値を基準値以下とした
配慮事項	一次エネルギー消費量を抑える事により省エネルギーな建築物となるよう配慮し、環境性能向上に努めた

## 省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること  
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)  
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

住宅部分（品確法等級）	非住宅部分[BPI][BPIm]
外皮性能 等級4 (相当)	-
建物全体[BEI][BEIm]	
一次エネルギー消費量 0.92	0.92
非住宅部分[BEI][BEIm]	-